

以下の2つの課題のどちらかひとつを選択して、期日までに 作成・提出してください

課題1：あなたが塩原ゼミに入って2年間で書き上げたい、卒業論文の構想を以下の要領に従ってまとめなさい（(5)を除いて5000字程度）

- (1)問題意識（その研究をすることにどのような社会的価値・学問的意義があるか）
- (2)先行研究の整理（先行研究では何がどこまで明らかになっているか）
※テーマに関連する学術的文献・論文を、なるべく網羅的に整理する。
- (3)研究の問いと目的（その研究で何をどこまで明らかにしたいのか）
※「問い」はなるべく具体的に
- (4)方法（その問い・目的をどのように明らかにしたいのか）
・次のいずれかを選択し、具体的にどのように実施するか説明してください
 - ①インタビュー／フィールドワーク
 - ②事例研究・比較研究（国内・国外）
 - ③理論・思想研究
 - ④テキスト・言説分析
 - ⑤その他（具体的に）※塩原ゼミでは、量的調査（アンケート・計量分析等）は扱いません。
- (5)先行研究のリスト
※既読の／未読の文献・論文を分けてリスト化。学術的文献以外は含めないこと

課題2：以下の課題文献のうち最低でもいずれか1冊を読み、その内容に適切に言及・引用しながら「異なる社会階層的現実を生きる人々の対話」「外国につながる若者たちとの共生」「地域社会における居場所づくり」という3つのテーマのいずれか（複数にまたがってもよい）に関連する、あなたがこのゼミで他のゼミ生と協力して実際に取り組みたいことの詳細を5000字程度で書きなさい。

<課題文献>

- ① 柏木智子・武井哲郎編著『貧困・外国人世帯の子どもへの包括的支援——地域・学校・行政の挑戦』晃洋書房、2020年
- ② 佐藤智子・高橋美能編著『多様性が拓く学びのデザイン——主体的・対話的に他者と学ぶ教養教育の理論と実践』明石書店、2020年
- ③ 川上郁雄『「移動する子ども」学』くろしお出版、2021年

<注意事項>

- ・課題文献に電子書籍版がある場合は、そちらを読んでもかまいません。
- ・取り組みの内容はできる限り具体的に説明してください。ただし、あなたひとりではなく、他のゼミ生や大学生・学外団体等との協働によって実現するかもしれないことを考えてください。
- ・現在、塩原ゼミが実施しているフィールドワークも参考に、ただし全く同じではなく、あなたがこのゼミに何らかの意味で「新たに持ち込みたい」ことを考えてください。
- ・ゼミに入ったら、実際にそれに取り組むつもりで書いてください。ただし、他のゼミ生と話し合いながら改めて活動計画を決めますので、すべて自分の思いどおりになるとは限りません。

＜提出方法＞

(1)下記の2つの書類を提出してください。

書類1：上記課題1または2をMS WordもしくはPDFファイルで作成したもの 書類2：最新の成績証明書をスキャンしたファイルまたは画像

(2)塩原ゼミのウェブサイトにはアップされた活動内容を読み、内容を了承してから応募して下さい。

<https://shiobaraseminar.jimdo.com/about-1/>

※重要なお知らせ

2022年4月から新たにゼミ生になるみなさんには、22年度中は例年通りの授業・活動を実施していただきます。しかし2023年度は、塩原が在外研究に入るため、ゼミの授業はオンラインにて実施します。23年度のフィールドワークも実施する予定ですが、詳細は22年度中に確定されます。なお、2023年度のゼミ生の新規募集はしません。

(3)選考書類の提出締切・提出先は以下のとおりです。

提出締切：2022年1月31日（月）23時59分（厳守）

提出先：以下の提出用フォームに書類1・2をアップロードして下さい

<https://forms.gle/3kFXUZCtHabJ5kiAA>

- ・提出は原則として1回のみとします。複数回提出した場合は、締切日時前に最後に提出したものを正式な提出物とみなします。
- ・提出用フォームの該当項目に、次の項目を入力してください。①氏名、②学籍番号、③学部・学科（専攻）、④学年、⑤自宅住所、⑥連絡先メールアドレス（パソコンで使用できるもの）、⑦連絡先電話番号、⑧入ゼミ後、半年以上の海外留学・休学等を行う予定または希望があるかどうか（まだ確定していない場合でも申告してください）、ある場合には具体的にいつ、どこに行く／何をするか。⑨フィールドワークに参加可能な曜日（下記参照・複数回答可）

※本研究会では、ゼミ生全員に原則として週1回のフィールドワークへの参加を義務付けています（詳細は上記(2)を参照）。2022年度のフィールドワークは、下記の曜日・時間帯で実施される予定です（変更される可能性があります）。

○火・木曜日 18:30～21:00 頃（川崎市ふれあい館 生活が苦しい中学生への学習支援）

○火・木曜日 16:30～21:00 頃（京町いこいの家 生活が苦しい小中学生への学習支援）

※小学生 16:30～18:00、中学生 18:30～21:00

○土曜日 10:00～16:00 頃（県立川崎高校 外国人高校生への日本語・学習支援）

※開催されない週もあり。都合のつく時間帯で参加可能

○土曜日 17:30～21:00 頃（鶴見国際交流ラウンジ 外国につながる中高生・若者への学習支援と地域の居場所づくり）

(4)選考書類を提出した全員に対して、2月7日（月）の統一選考日に Zoom にて面接試験を行います。指定された時刻に必ず参加してください。普段の服装で面接に臨んで下さい。

(5)入ゼミ課題に関する質問は、塩原のメールアドレス（shiobara@law.keio.ac.jp）まで直接、お気軽にお寄せください。なお公平を期すため、個人的な内容を除き、いただいた質問とその回答は原則として、質問者の氏名を伏せて、塩原ゼミのウェブサイトとツイッターで公開いたします。